

(参考) 平成30年7月豪雨 平成30年(2018年) 6月28日～7月8日

- ▷ 梅雨前線が西日本に停滞し、高知県では大雨となった。宿毛市の8日の最大1時間降水量は108.0mmの猛烈な雨が観測され、西部の6市町に大雨特別警報を発表した。
 - ▷ がけ崩れ等の土砂災害が発生し、大きな被害があった。
- ※ 当時の被害の状況とまったく同じ状況にはならないことに留意。

被害の状況

死者・行方不明者3名
住家全半壊56棟
床上浸水129棟、床下浸水579棟など
(高知県災害記録より)



※ 宿毛市における浸水状況 (依岡氏提供)

当時の降水量

※ 主な観測点における値

地点名		日降水量		日降水量の極値順位 (通年)
		mm	月日	
本山	(長岡郡本山町)	510.5	7月6日	第1位
大柘	(香美市)	378.0	7月5日	第1位
宿毛	(宿毛市)	376.5	7月8日	第2位
繁藤	(香美市)	346.5	7月5日	第8位

6月28～7月8日の期間合計値

地点名		期間合計値 (mm)
魚梁瀬	(安芸郡馬路村)	1852.5
本山	(長岡郡本山町)	1694.0
繁藤	(香美市)	1389.5

気象庁ホームページ 災害をもたらした気象事例

(<https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/bosai/report/2018/20180713/20180713.html>)